

科目名・科目番号 (021731)		教員名	可知 謙治	学科等	社会福祉・選択	履修年次	2.3	
医学一般Ⅱ				曜日・時限等	水曜3時限・前期	単位数	2	
				オフィスアワー	医療保健学部			
授業概要 とねらい	福祉関係職は、利用者の心身の状態を正確に把握し、利用者の生活の質を向上させるために医療・保健関係者らと適切な連携を図らなければならない。医学一般は、そのために必要な基本的医学知識を習得する科目である。医学一般Ⅱでは、社会福祉士に必要な疾患と障害の知識、公衆衛生の基本的知識を学ぶ。社会福祉士国家試験受験者は医学一般Ⅰとあわせ履修すること。							
到達目標	1. 福祉関係職種が医療・保健関係職種と連携をとり活動するための医学知識を修得する。 2. 医学一般Ⅰの履修内容を元に、成長と発達、現代の代表的疾患や障害の発生について学ぶ。 3. 統計資料の用語と読み方、医療法規を学び、医療保健対策に役立てる。							
準備学習	各回の授業で教科書の該当する範囲を精読しておくこと。							
授業計画	回	授業内容	行動目標					
	1	授業オリエンテーション 成長と発達	学習内容：身体の成長と発達を学ぶ。 到達目標：発生・発育の段階、小児の発育と発達がわかる。					
	2	老化	老化について学ぶ。 加齢に伴う機能の変化、廃用症候群・老年症候群の病因と病態がわかる。					
	3	疾病の概要(1) 悪性腫瘍	悪性腫瘍の統計や発がん機序について学ぶ。 悪性腫瘍の種類や頻度、発がんの仕組みについてわかる。					
	4	疾病の概要(2) 高血圧	高血圧の病態と治療について学ぶ。 高血圧の病因と病態、症状、診断、治療と予防についてわかる。					
	5	疾病の概要(3) 糖尿病・内分泌疾患	糖尿病や内分泌疾患の病態と治療について学ぶ。 糖尿病や内分泌疾患の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	6	疾病の概要(4) 呼吸器疾患	呼吸器疾患の病態と治療について学ぶ。 慢性閉塞性肺疾患の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	7	疾病の概要(5) 消化器疾患	消化器疾患の病態と治療について学ぶ。 肝炎や炎症性腸疾患の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	8	疾病の概要(6) 血液疾患	血液疾患の病態と治療について学ぶ。 貧血、白血病や悪性リンパ腫の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	9	疾病の概要(7) 免疫疾患	免疫疾患の治療と病態について学ぶ。 アレルギーや膠原病の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	10	疾病の概要(8) 泌尿生殖器疾患	泌尿生殖器疾患の病態と治療について学ぶ。 急性糸球体腎炎や慢性腎臓病の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	11	疾病の概要(9) 皮膚・感覚器疾患	皮膚・感覚器疾患の病態と治療について学ぶ。 皮膚疾患や眼、耳の疾患の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	12	疾病の概要(10) 感染症	感染症の種類と原因について学ぶ。 感染症の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	13	疾病の概要(11) 先天性疾患	先天性疾患の病態と治療について学ぶ。 先天性疾患の病態、症状、診断、治療がわかる。					
	14	疾病の概要(12) 精神疾患および認知症	精神疾患や認知症の病態と治療について学ぶ。 統合失調症や気分障害、認知症の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。					
	15	健康のとらえ方	健康について考える。 感染症対策・生活習慣病対策など、公衆衛生活動の現状と課題がわかる。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)の成績で評価する。							
教科書	書名	新版 病気の地図帳	著者	山口和克		発行所	講談社	
	参考図書	書名 新・社会福祉士養成講座1 人体の構造と機能及び疾病	著者	遠藤 英俊ほか監修		発行所	中央法規出版	
教員からのメッセージ	医学一般Ⅰ単位取得者が対象の科目です。医学一般Ⅰでは解剖学と生理学を中心に学びましたが、Ⅱでは主に疾病の成り立ちについて学びます。							